

令和7年度の

スタートにあたり

新しいスタートを切るにあたり、わたくし事で大変恐縮ですが、
寝違な心境を報告させていただきます。

このたび、第一希望学園を開園し、希望学園と統合…一緒にな

りました。そうです、開園当市（昭和45年）の姿に似りました。

ただし、障がい児施設としてではなく、障がい者支援施設として

です。

昭和62年7月、かねてから待ち望んだ、精神薄弱者更生施設第

一希望学園が誕生しました。開設まで、いろいろな弊を請じ、紆

余曲折を重ね、やっこの思いで開設に至つけた経緯があります。

児童施設の入所利用者の年齢が高齢化し、過剰状態の解消がな

れず、児童施設希望学園が50名、大人の精神薄弱者更生施設第

希望学園が35名で再スタートをいたしました。

「ひとつの施設（建物）を児童と成人に二分割、」それも同

じ敷地内で…」「ほとんどが共有部分?」「前代未聞…」など、

疑問視する「声・声・声」。そんな逆風が吹き荒れる中、荒海に

漂ぎ出した第二希望学園でありました。

その30年後の平成28年に児童施設の廃止に関わり、また今回の

第二希望学園の開園に私が関わりました。何の因果か判りません

が、事の深さ（重み）を感じている自分があります。第二希望学園

の看板を下ろし、希望学園と統合します。37年と8か月の歴史に

じいオキを打ち、児童施設に幕を下ろしたのも私…。「本当にし

れで良かったのだろか」と、いまでも後ろ髪をひかれる思いで

あひます。

ただし、立ち止まっではいられせん、利用者さんの新しい生

活環境の整備は、コ口口騒動で生半状態を余儀なくされ、現在待っ

たなしであります。

令和7年度を迎え、社会福祉法人新生会で仕事を始めて、早い

もので47年目に差し掛かりました。よく1111までもちたなあ。

というのが正直な感

想です。大学卒業

年度に教員採用試験

の面接で面接官と口

論をして、教員は不

採用。お隣の施設で

…と門前払い。出

身地に近い障がい者

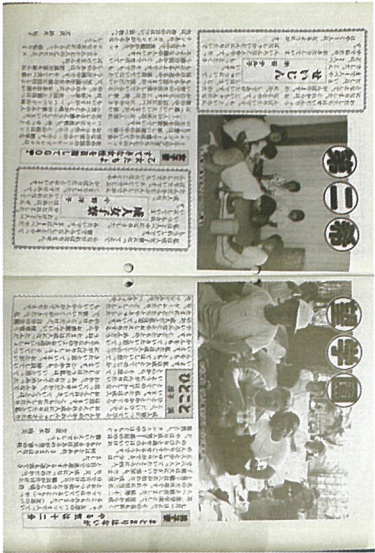
施設でも「お前なん

か採らん…」と一蹴

され、就職先がなく

て、路頭に迷ってい

た矢先に、「新生会



バスハイク 上富良野「まるます」でランチ

がとちもつれしへ、フッキーであります。

施設で栄養管理が行き届いた食事を三食食べさせていただいたの

が明ける頃は、体がホロホロになっていました。無給でしたが、

翌日の12時までの勤務で、若干の仮眠は取れますが、翌日の勤務

しはらく時がたつて、夜間の勤務が入ってきて、朝8時30分から

の勤務。何事も新鮮であつたという間に時間が過ぎていきました。

そこから、事前実習がはじまりました。早朝6時から21時まで

おちついて」で、わが身のつとににんげんが、

きました。なかなか言葉が出てこないのをひそかに「がんばれ、

んは、わたしとおなじ「吃音」の症状があり、非常に親近感がわ

…俺よりすごい…」と思つたのは、まぎれもない事実です。Mと

に美しい言葉であつたつとをするAさんを見て、おちついて」の

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A

ちゃん、M・Mさん（故人）と一緒の「あつたつです。流れるよう

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A

…俺よりすごい…」と思つたのは、まぎれもない事実です。Mと

に美しい言葉であつたつとをするAさんを見て、おちついて」の

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A

ちゃん、M・Mさん（故人）と一緒の「あつたつです。流れるよう

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A

ちゃん、M・Mさん（故人）と一緒の「あつたつです。流れるよう

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A

ちゃん、M・Mさん（故人）と一緒の「あつたつです。流れるよう

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A

ちゃん、M・Mさん（故人）と一緒の「あつたつです。流れるよう

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A

ちゃん、M・Mさん（故人）と一緒の「あつたつです。流れるよう

祭りが開催されていきました。ときを同じくして入所したM・A



法人50周年「きぼうまるるいえ」より

長年の活動を経て、 新たな活動「サロン活動」が始まります



作品（いつも玄関に）

当施設では、これまで陶芸班、木工班、園芸班、かがやき班（清掃）、洗濯班といった多彩な活動を通して、利用者の生きがいづくりと交流を深めてまいりました。長年にわたり、これらの活動は皆様に親しまれ、多くの笑顔と活気を生み出してきました。しかしながら、利用者の方々の高齢化が進むにつれ、より多くの方が気軽に参加でき、それぞれのペースで楽しめる活動の必要性を強く感じるようになり、試行錯誤の末に令和7年4月より、自由参加型活動「サロン活動」を開始することと



手づくりポカシツク

りました。
サロン活動では、これまでの活動で培ってきたノウハウを活かしつつ、体操やレクリエーション、制作など、多様なプログラムをご用意する予定です。また、餅つきなどの文化的な催し物も考えています。
サロン活動は、誰もが気軽に集い、語らい、共に楽しい時間を過ごせる場所です。利用者の方々が主体的に参加し、それぞれの興味や関心に合わせて自由に活動を選択できる、そんな温かい居場所を作りたいと考えています。これからサロン活動に参加される皆様と共に、新たな交流の場を育んでいきたいと願っています。



令和7年度年間行事一覧!!

4月	バスハイク（満川）	10月	バスハイク（深川）
5月	バスハイク（旭川市内）	11月	
6月	ひまわりの日 6／18祝	12月	クリスマス会、イルミネーション点灯、もちつき
7月	バスハイク（北竜）	1月	書き初め
8月	バスハイク（留萌）	2月	豆まき
9月	きぼうまつり 9／5（金） バスハイク（妹背牛）	3月	

※上記のほかにもたくさんイベントが追加されます!!

希望学園の理念

- 社会的自立に向け、精神的な満足度の高い生活を提供する
- 豊かな経験から意思決定能力を育めるように努める
- 施設を利用する方々に尊敬の念を持つて接する

この3つを心掛けて業務にあたる

・施設を利用する方々のために、職員同士が協力し合い、心を通い合、わせた支援を提供する

- 「和生・共育・共創」で支援にあたる
- 「和顔愛語（わげんあいご）」で支援にあたる
- 「和衷協同（わちゅうきょうどう）」で支援にあたる

・施設を利用する方々と共に過ごし、共に成長し合い、共に将来を創り上げていくことを目指す

上記の理念を達成するために

2025

2/2

(日曜日)

豆まき会を行いました

新聞紙を丸めて作った豆を投げ、各寮に来た鬼を退治したり、仲良く記念撮影をしました。みなさん笑顔で豆まきを楽しんでいます。職員の鬼は毎年恒例イベントになっています。笑



豆まき!!



だれだ??



節分にもちつき?

2025

2/16

(日曜日)

還暦を祝う会(米嶋さん)

プレゼントは、還暦衣装がお揃いのダッフィーのぬいぐるみです。

めで鯛ケーキを食べてお祝いしました!! 還暦を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。これからも笑顔がお似合いの米嶋さんでいて下さいね♡



かわいいケーキ!



笑顔がスラキ

2025

3/1

(土曜日)

還暦を祝う会(大野さん)

プレゼントは犬の抱き枕です。

ご家族からいただいたどら焼きと還暦祝いのケーキを食べてお祝いしました!! 還暦を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。これからも好きな音楽や歌を楽しんで下さいね♡



大きなケーキ!



記念にパジャリ

令和6年度を振り返り

日々の努力が実を結び、素晴らしい成績を収められました！

原子 満さん

令和6年度北海道知的障がい福祉協会定時総会にて総合活動者表彰を受賞

令和6年度定時総会
一般社団法人北海道知的障がい福祉協会



スーツ姿も素敵!!

この表彰は、長年の一般就労や社会活動への積極的な参加が評価されたものです。原子さんは、希望学園、第二希望学園で「希望太鼓」のリーダーとして活躍し、オリジナル楽曲の創作や数々のイベントで演奏を披露されました。また、長年にわたり建設会社や福祉施設で就労されたことも評価されました。

表彰後の一コマ「まだ緊張している。ほら、ケーキを食べる手が震えている…」貴重な経験をしました。

工藤 康さん

第44回 北海道障がい者冬季スポーツ大会 クロスカントリ―で優勝

カムイスキークリックス特設コースで開催された冬季スポーツ大会クロスカントリ―500メートルクラシカル走法で見事に優勝。雪不足の中でも練習を続け、見事に成果を発揮。

フリー走法を禁じられたこの大会では、悪戦苦闘だったが見事乗り切り優勝!!



お決まりのピースポーズ

安達 正俊さん

第24回北海道知的障がい者福祉協議会 パークゴルフ大会

狙い定め「ナイスショット」

旭川で知的障害者パークゴルフ大会



思い切りよく振り抜く勢が素敵

夏の暑い日も園庭で実況を交えた日向施設長との日々の練習の成果が実を結びました。自分のペースがある安達さん、ペース配分を上手にコントロールして掴み取った準優勝、北海道新聞にも掲載されました!

次回の札幌市で行われる全道大会に向けて、さらに練習に励みます!

2025

3/3

(日曜日)

ひな祭り(若草寮)



みんな三三三!!

ひな祭りが開催されました。色鮮やかなひな人形が飾られた会場では、優しい雰囲気包まれました。参加された皆様の心を和ませながら記念写真を! 日本伝統の文化に触れ、みなさんの幸福を祈ります♡



早桜

2025

2月~3月

みんなの行事!! 一部紹介



バレンシアイン♡



美味しい外食!



ベトナムシチュ!!



ギョウザうまいし。



ケーキが一番!



乗鉄。



びっくりうまい。



買い物中!



このCD見つけ!



集中してゲーム!



どちからうまい。



ぶた丼を食べたよ

学園内の職員研修の紹介

ポイント

- ・利用者の多様なニーズに対応するため、職員の専門性向上が不可欠
- ・職員研修は、人間性向上と専門知識・技術の習得を目的とする
- ・職員の成長は、利用者支援の質向上と組織全体の発展につながる

新しい取り組み



利用者さんの中には、自閉スペクトラム症の障害特性も持ち合わせている方がいます。この障害特性は理解への困難さに深く影響していると言われています。自立課題の取り組みにより、利用者の自尊心を養い、自信をつけ、活動の充実と生活意欲の向上を図ることを目的とします。また、適切な活動環境を整えていくことも重要な課題と位置付け、個々の特性等を鑑み、合理的配慮に基づいた環境整備の検討もしていきます

・外国人労働者準備委員会

希望学園では、外国人労働者を雇用するための準備を進めるため、準備委員会を設置いたしました。それぞれの価値観や文化、宗教を尊重し、互いを認め合い、多様性を尊重する職場づくりを目指していきたいと考えています!



退職職員

みなさんおつかれさまでした!

支援課 山口 香苗さん 庶務課 西口あゆ美さん

苦情と要望受付一覧

「苦情 0件」 「要望 0件」

引き続き、皆様の貴重なご意見を受け付けております。

お知らせ

下記URL内の「さばうブログ」では、今回の紙面で紹介した記事以外にも沢山の写真を掲載しておりますのでこちらも是非ご覧ください。

社会福祉法人 新生会 希望学園/第二希望学園/
(<https://kibou1970.sakura.ne.jp/>)



あふぎ

新年度の始まり、そして新たな歴史の幕開けです。このような節目の時に、機関紙という形で関わることができるとを、大変嬉しく思います。

さて、今回の機関紙では、細かな変更点として「ルビ」を無くしてみました。これは、読者の方々から「文字が細かく、読みにくい」というご意見をいただいたことを受け、改善を試みたものです。ルビを無くすることで、見た目も少しスマートになり、読みやすくなったのではないかと考えています。しかし、ルビを無くしたことで、読みにくさを感じる方もいらっしゃるかもしれません。そこで、利用者の方々への合理的配慮として、「機関紙を見る会」を開催することを検討しています。この会では、一人ひとりに合わせて機関紙の説明を行い、それぞれのペースで楽しんでいただけるようにサポートしたいと考えています。今年度もよろしくお願ひします。